

伊勢原支部ニュース

第371号

2025年6月15日

6月10日現勢

組合員数114名

発行 伊勢原市高森4-8-9 蠣崎邦男

責任者 電話0463-95-4098

年金者 しんぶん

全日本年金者組合中央本部
郵便番号170-0005 東京都豊島区
南大塚1-60-20 天翔大塚駅前ビル
電話03(5978)2751
FAX03(5978)2777
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

甘柑荘の簡素な美しさ

女性部春のイベント

女性部の春のイベントは、昨年の朝ドラ「虎に翼」のモデル三淵嘉子さんご夫婦が晩年を過ごされた「甘柑荘」(別荘)見学と、再度希望が多かった足湯のセットです。11人の参加で、先ずは箱根板橋の甘柑荘へ。駅から7分です。静かな佇まいの街並み、道の脇を流れる水路も澄んでいて、流れる葉っぱが風情を添えています。甘柑荘では、入ってすぐの部屋で、お二人の仕事への姿勢や甘柑荘に込めた思い、建物

の特徴等をビデオで紹介していました。建物の内部は、本当に簡素で、装飾を最大限削ぎ落とした建て方で、「簡素で美しい」を感じました。お二人の考え方や生き様が建物にも反映しているのでしょうか。庭に出ると一面の芝生が何とも足に優しく、あちこちに梅や蜜柑やらの木があつて趣を添えています。畳半分開らいの沓脱石があり、縁側に数人並んでも、ゆったりと足を乗せられるほどです。ここで集合写真。

平和の祈り繋ぐ市民 数年ぶりに市長さんの挨拶

5月17日の平和行進は、珍しく強い雨が降りました。出発式は室内に変更。ここ数年、参加者の高齢化が進んでいます。雨の中、33人の参加でした。数年前ぶりに市長さんの挨拶があり、市議会議員の大垣さん、市議会議員の川添さんも参加した。

「切手のない贈り物」「若葉」の2曲を歌い、通し行進者の挨拶があり、例年のスタンディングは雨で中止、残念でした。

印象的だったのは、伊勢原の平和運動の中心で3月に亡くなられた浜本大蔵さんの娘さん御夫婦が紹介されました。参加者一同、浜本さんの熱い思いを引き継ぐ思いを強くしました。(小紅)

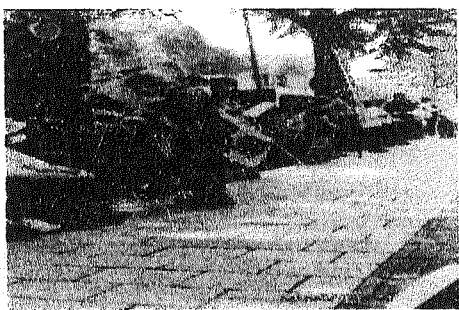


こんな素敵な家で暮らしてみたい

健康麻雀倶楽部からのお知らせ

6月30日(月)に2024年度下半期の表彰式を行います。
お楽しみに!

物価高がくらしを直撃。命綱の年金上げろ!



5・21怒りの国会前座り込み行動

5/21(水)、今国会論争の大きな課題「年金制度改革関連法案」が5/16に閣議決定を受け、審議の場が設定されて論戦が始まるのに向け、年金者組合・中央社保協・生保労連・自治労連・医労連・国公労連の仲間たちが国会前、参議院議員会館前通路で座り込み行動を行いました。

10・30スタート、司会挨拶(年金者組合中川滋子副委員長)で始まり、主催者あいさつ、連帯あいさつ、闘争経過報告(年金者組合廣岡副委員長)、激励のあいさつと続き、決意

表明(埼玉県本部代表、集会アピール、最後にシユプレヒコールが(年金者組合増子中央委員)。集会の目的は、関連法案は法案の柱とされていた「基礎年金のマクロ経済スライド調整期間短縮」を見送っただけでなく、2026年終了予定の厚生年金のマクロ経済スライドを次期の法律改定(5年後)まで継続する。また公的年金の積立金運用益、1年間で4兆円もあるこれを年金受給者の年金引き上げ、将来の年金受給者への布石としての制度設定などが否定された。

これらの事と適正な年金額引き上げを求めて抗議するものです。

150名の仲間が集まり、集会後、参議院議員会館講堂での院内集会に移動することで終了しました。久しぶりの路上座り込み行動は新鮮でした。

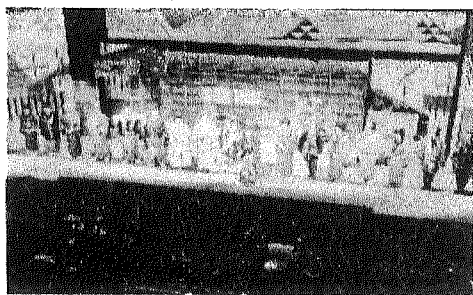
忙しい中でもいつも駆けつける

蠣崎邦男

山田洋次監督の思いが随所に！

6/2(月)、池袋サンシャイン劇場で行われた前進座歌舞伎公演「裏長屋騒動記」に行ってきた。

今公演は昨年と違った会場で行われるので、早めに家を出たのですが小田急電車が事故(しかも2回)で遅延、かろうじて開演に間に合いました。この会場での前進座の公演は、今後も続けられるとの事(公演後の挨拶で話される)、すっかり覚えておかなければと思いました。今回の演目は山田洋次監督「監修・脚本、題は落語「らくく



華やかな舞台にうつと

だ」「井戸の茶碗」をもとに、2017年に国立劇場で山田監督と前進座による創作歌舞伎として初演されたものの再演です。今回は松竹新喜劇の曾我廼家寛太郎さんをゲストに迎え、「上方」の「らくだの馬」が江戸の裏長屋で起こす騒動、江戸庶民とお武家様が巻き起こす事件が、武家社会の礼節・義理や思いが物語を盛り上げ、最後は目出度しめでたしで終わる人情ものでした。演技の節目で寅さん口調の言葉がタイミング良く語られるなど、最後まで笑いが耐えませんでした。今回は前進座の主メンバーは脇役に(唯一、嵐芳三郎が兄貴分半次としてからくりもんものの見えを切る)、ゲスト・若手が素晴らしい演技を見せてくれました。今後の前進座の成長が楽しみです。

毎回鑑賞 嶋崎邦男

県央シネサロン上映案内(7月上映)

＊ ＊ かつて日本屈指のオペラ歌手として鳴らした山下宏(神山繁)は、軽い痴呆性老人となり、以来家族を悩ませ続けている。やがて症状はエスカレートし、孫娘の松子(喜多嶋舞)は宏を岩手県のグループホームへ連れていつてしまった。妹の和代(酒井美紀)は慌てて後を追ひ、宏を引き取りようとするが……。 ＊ ＊

会場：伊勢原市民文化会館小ホール

日時：7月2日(水) ①10:30～ ②13:30～

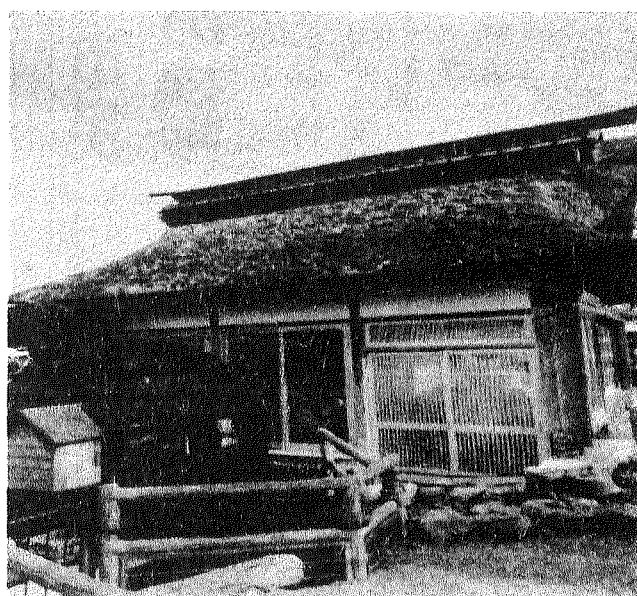
料金：大人1100円(但会員は1000円)

映画：映画 ホーム・スイートホーム(誰にでも帰りたい家がある)112分。痴呆性老人問題を扱いつつも、決して深刻にならずに、ほのぼのとしたタッチで扱ったホームドラマの佳作。 監督：栗山富男

出演：神山繁、小林稔侍、風吹ジュン、酒井美紀、喜多嶋舞 他

＊問い合わせ先：嶋崎 邦男 95-4098

写真(水車) T・Y



みんなのひろば

2025年6月第10回

執行委員会報告

1. 経過報告

(1) 5月サークル活動参加者139名

(2) 仲間ふやし取組活動…5月加入者0名、退会者0名=0名、5月末到達114名

仲間ふやし春の月間6名増を本気で！

(3) 経過報告・各種会議・活動・打合せ等

各種会議・行事それぞれ感想、数値等6・7月新聞で報告省略

●新50万署名活動状況(2024年版)…216筆、常時取組

●現行保険証存続を…33筆

●公正裁判(最高裁)要請(新署名)…55筆

●裁判運動募金…第10次分60,500円、取りあえず完納(立替)

●各種会議(県本部執行委員会・ブロック会議・女性の会・その他)報告

県本部6/3(組織問題中心)、ブロック会議5/27、

女性部イベント計画、行事5/17平和行進

2. 当面の活動、参加者組織化等協議

(1) 6/10(火) 編集会議10:00～事務所、原稿・要請等検討

(2) 6/13(金) 年金受取日宣伝10:15～「難聴対策充実を求める署名」活動

(3) 6月～仲間ふやし活動集中月間

3. 活動・課題協議事項

①春の仲間ふやし月間6名増やし・宣伝・工夫等協議。

②難聴対策・署名活動等協議。

③第33回支部定期総会(25年度)日程、25/9/30(火)で抽選申込。

以上

